

つながって、みんなでつくる

無駄がなく 美しい

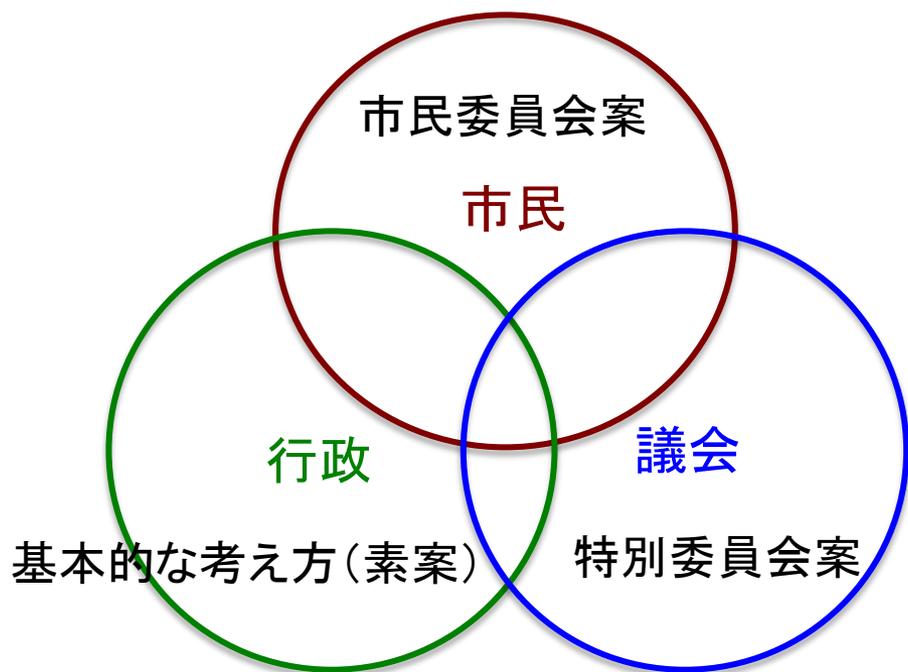
市民自治の拠点

宇部市本庁舎建設検討市民委員会
提言書

20141204

市民委員会の役割

宇部市民にとって、
市民・行政・議会が対等な関係で進める市民自治の拠点としての
市庁舎のあり方について議論し、
基本的な考え方をつくりあげること



21世紀の分権型社会においては
市民、行政、議会が対等な立場に
立って、住み良いまちを育てて行く
ことが必要

市役所を構成する基本機能

行政推進機能

- 効率的な行政が推進できる市庁舎
- 職員が働きやすい執務環境の庁舎
- 福利厚生面への配慮
- 防災拠点としての機能

市民利用機能

- 充実した市民サービスを受けられる機能
- 市民参画を実現するための機能
- 情報の共有化のためのスペース
- 市民の交流を生み出し、活動を支える機能
- その他の利便施設

議会関連機能

- 市民に開かれた議会
- 議会の立法機能強化のためのスペース
- 議会スペースの有効活用

市民委員会の具体的検討課題

STEP1.市庁舎建替えの必要性の検討

STEP2.市庁舎の目指すべき理念を考える

STEP3.市民自治の拠点としての市庁舎の姿を描く

- ・ 新庁舎建設への配慮事項について
- ・ 新庁舎に導入する市民利用機能について
- ・ 新庁舎建設のプロセスのあり方について

宇部市本庁舎建設検討市民委員会の検討経過

51名の市民委員によるワークショップで検討を重ねた。

第1回 平成26年4月26日 宇部市役所

- (1)委員長・副委員長の選出
- (2)本庁舎建設に係る基本的な考え方について
- (3)今後の進め方について
- (4)その他

第2回 平成26年6月21日 宇部市文化会館

- (1)第1回委員会について
 - ・「意見及び質問票」について
 - ・庁舎建替えの必要性について
 - ・第1回委員会のまとめについて
- (2)グループ討議
 - ・新庁舎建設に対する理念について
 - ・新庁舎の建設場所について
- (3)その他

第3回 平成26年8月21日 宇部市役所

- (1)第2回委員会のまとめ
- (2)新庁舎の機能について
- (3)その他

第4回 平成26年9月20日 宇部市総合福祉会館

- (1)第3回委員会のまとめ
- (2)市民案の構成（案）等について
- (3)その他

第5回 平成26年10月18日 宇部市役所

- (1)第4回委員会のまとめ
- (2)市民案について
- (3)その他

第6回 平成26年11月15日 宇部市役所

- (1)提言書について
- (2)その他

提言書の構成

1. 市庁舎建替えの必要性について
2. こんな市庁舎をつくりたい！ 市庁舎づくりの基本目標
3. こんな市庁舎をつくりたい！ 市庁舎づくりの基本イメージ
4. 新庁舎建設の基本方針
5. 新庁舎に導入する市民利用機能
6. 建設場所について
7. みんなでつくる市庁舎

1.市庁舎建替えの必要性について

1) 現庁舎の抱える課題

- ・老朽化
- ・耐震性の不足
- ・市民利用への配慮不足
- ・協働のまちづくり推進のための機能不足
- ・防災拠点としての機能不足

(2) 建替えの必要性

市民委員会において、現庁舎の建替えについての意見をとりとまとめた結果（回答数 47名）

(ア) 必要である	-----	44名
(イ) 必要ない	-----	0名
(ウ) その他	-----	2名
(エ) 無記入	-----	1名

ほとんどの委員が、現庁舎の建替えは必要であると考えている。

2.こんな市庁舎をつくりたい！ 市庁舎づくりの基本目標

つながって、みんなで作る
無駄がなく 美しい
市民自治の拠点

市民委員会で出された

「親しみやすい」「だれでも利用しやすい」

「明るい」「分かりやすい」「公園のように」

「コンパクトで無駄がない」「働きやすい」

「市民の生活に便利」

「災害時など頼りになる」「安全で安心」

「協働のまちづくりの拠点」

「それぞれの市民がつながってつくりあげていく」

などの意見を集約して基本目標とした。

3.こんな市庁舎をつくりたい！ 市庁舎づくりの5つの基本イメージ

(1) 明るく、利用しやすい、公園のような市庁舎

- ・明るく、親しみやすいこと
- ・分かりやすく、利用しやすく、充実した市民サービスが受けられること
- ・緑と花と彫刻のまちのイメージを先導する公園のような場所であること

(2) 効率的な行政を推進しやすく、無駄のない市庁舎

- ・機能的な空間構成で、市職員が働きやすい環境であること
- ・情報化に対応できる柔軟なレイアウト機能を有すること
- ・維持管理費の低減につながる工夫を重ね、地球環境にやさしいこと

(3) 市民の交流を生み、市民の活動を支える市庁舎

- ・市民活動のためのスペースが無駄なく配置されていること
- ・市民の様々な活動を支え、市民相互の交流が生み出せること
- ・宇部市の観光情報やイベント、市民の活動などの情報発信の拠点となること

(4) 議会の活動が市民に分かりやすい市庁舎

- ・市民と議会を近づける開かれた空間づくりに配慮されていること
- ・議会の立法機能の強化につながる機能が用意されていること
- ・議会スペースの有効活用を工夫すること

(5) 安全・安心の拠り所となる市庁舎

- ・防災拠点としての機能を充実させること
- ・危機管理システムの整備とそれを支える空間機能がマッチしていること

4.新庁舎建設の基本方針

- (1) すべての人にやさしいユニバーサルデザインへ配慮する
 - ・ 少子・高齢社会に対応したすべての人にやさしい庁舎
- (2) 合理的でシンプルで無駄のないローコストなつくり方に配慮する
 - ・ 出来るだけシンプルな構造とし建設コストを押さえた庁舎
- (3) 自然エネルギーの活用などを工夫し、地球環境に配慮する
 - ・ 省エネに配慮し環境にやさしく経済的な庁舎
- (4) 耐震性や長期にわたる維持管理に配慮する
 - ・ 耐震性を重視し、維持管理のしやすい長寿命の庁舎
- (5) 情報化への対応やスペースの可変性に配慮する
 - ・ 急速に進展する情報化に柔軟に対応し、将来の空間の可変性に対応するフレキシブルな庁舎
- (6) 人の動線を意識した駐車場のつくり方を工夫する
 - ・ バスやタクシーなどの公共交通や、自家用車、自転車、車いすなどの様々な移動手段に対応する駐車場のつくり方を工夫する

5.新庁舎に導入する市民利用機能

(1) 宇部市の情報を発信し、宇部市をアピールする総合情報機能

- ・ 地域情報の発信の拠点となる空間
- ・ 宇部市をアピールする空間

(2) 市民交流を支え、市民協働のための拠点となる場所

- ・ 多様な催しに対応するフレキシブルな空間
- ・ 市民の交流やふれあいのための空間
- ・ 目的を持った市民活動のための空間

(3) 市民の憩いの場となる空間

- ・ 市民の憩いの場となる公園のような場所

(4) 市民生活を支える施設（国の施設など）との合築

- ・ 隣接する税務署との合築の検討

(5) 商業機能（売店など）の併設

- ・ 市民にとって最低限必要な商業機能の併設

6.建設場所について

以下の3つの意見に集約することが出来た。

(A) 宇部新川駅と一体化して整備する案

(B) 中心部の学校適正配置計画の中で統合予定の神原小学校の敷地に建てる案

(C) 現庁舎が建っている敷地周辺に整備する



「現庁舎の敷地周辺で建替えることを原則として考える」

7. みんなでつくる市庁舎

・建設プロセスへの市民の主体的な関わり方

本提言書と、市の素案、議会報告書、をとりまとめ基本構想とする段階から基本計画、基本設計・実施設計、施工期間、竣工後の運営まで、それぞれの段階で、相応しい形で市民が主体的に関わりながらゆっくり時間をかけて、関係者相互に納得しながら市庁舎づくりを進めて行きたい。
本市民検討委員会の成果を継続的につなげ、市民が責任を持って関われる仕組みをつくりあげて行きたい

